

2023年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 イラストレーション専攻											
イラストレーション実習1											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選択	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	早川 純子			実務 経験	有	職種	版画家・絵本作家				
担当教員紹介											
<p>ひっきりかえる版画の世界を探索しに、1970年東京に生まれる。          個展などで版画の発表をつづけ、造形教室、講師業をしながら、挿絵や絵本の仕事をし、現在にいたる。主な絵本に「はやくちこぶた」「おおかみの          はなし」(瑞雲舎)「まよなかさん」(ゴブリン書房)「こんとごん」,「スマントリとスコスロフ」(福音館書店)「たべちゃうぞ」(リーブル)。          「十二支のおもちつき」(童心社)「なまはげ」(汐文社)「国づくりのはなし」(小学館)など。童話の挿絵に「みんなの家出」、装画に「どんぐり          り喰い」(福音館書店)などがある。</p>											
授業概要											
<p>手作りの絵本を一冊つくる。一つの作品にまとめる力をつける。</p>											
到達目標											
<p>自分の絵本を最後に提出する。テーマを決めてつくる。          15見開き、13見開き、11見開き。または自由な形の絵本。          いずれか自分の表現に合った形で、一冊絵本の形にまとめる。</p>											
授業方法											
<p>授業時間前半__簡単なワークショップをおこなう。(絵本のページめくりなどを考えるもの/素材体験など)          授業時間後半__自分絵本の制作(15回かけて、進める。最後に提出)</p> <p>授業時間の合間を見て、その時のテーマにあった資料をみってもらう。          (例/絵本の資料(絵本、絵本原画、印刷色校正紙など))</p>											
成績評価方法											
<p>50%__最後の提出絵本。          10%__毎回のワークショップ作品を提出できているか。          10%__自分の作りたい作品、計画ができているか、          20%__毎回の発表。他の人の作品も見ているか。          10%__出欠</p>											
履修上の注意											
<p>各自自分の計画した絵本の内容を描き上げる。          最後、一冊に制作しまとめて提出。          自分の表現方法をいろいろ試してみる。</p>											
教科書教材											
<p>毎回授業のテーマにあった絵本など資料。早川の絵本原画、ラフ、色校正紙など。</p>											
回数	授業計画										
第1回	ワークショップ__ミニカード絵本1 自己紹介絵本/自分絵本の制作__テーマを考える										
第2回	ワークショップ__ミニカード絵本2/自分絵本の制作__どんなかたちにするか、イメージを固める										
第3回	ワークショップ__豆本1(ページめくりをかながえる1)/自分絵本の制作__イメージを固める										
第4回	ワークショップ__豆本2(ページめくりをかながえる2)/自分絵本の制作__ラフ作り(使う紙の準備)										
第5回	ワークショップページ__豆本3(表紙づくり版画体験凸版)/自分絵本の制作__ラフ作り(使う紙の準備)										

2023年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 イラストレーション専攻	
イラストレーション実習1	
第6回	ワークショップ_豆本4 (完成) / 自分絵本の制作*本文の制作
第7回	ワークショップ_ばたばた絵本 (ページ構成をかんがえる1) / 自分絵本の制作*本文の制作
第8回	ワークショップ_ばたばた絵本2 (ページ構成をかんがえる2) / 自分絵本の制作*本文の制作
第9回	ワークショップ (予備) スクラッチカード / 自分絵本の制作*本文の制作
第10回	ワークショップ_特色原画見本をみて2色原稿をつくる / 自分絵本の制作*本文の制作_表紙周りを考える
第11回	ワークショップ_特色原画見本2色原稿をつくる / 自分絵本の制作*本文の制作_表紙周りを考える
第12回	自分絵本の制作例*本文の制作_表紙周りを考える
第13回	自分絵本の制作_一冊にまとめる
第14回	自分絵本の制作_一冊にまとめる
第15回	発表_提出絵本の発表。前期制作した作品の振り返り。